

- 1 学力の向上
- 2 基本的な生活習慣の確立
- 3 生きる力の育成



佐川高校 進路部だより NO.2

7月23日

進学情報(高知県立大学)

高知女子大学(高知県立大学)は、平成23年度より男女共学化に伴い、今度入試より男子も受験が可能になり、男子生徒にとっては県内での進学先の選択肢が増え、自分にあった学問内容や学習環境が選べることはうれしい限りです。一方、女子生徒にとっては男子と受験で争わなくてはならなくなり、厳しい受験状況に見えますが、共学化に伴う学部・学科改変による定員増がそれを和らげてくれていると思います。

受験科目(センター試験重視型)などに大きな変更点はありませんが、今年度の大きな変更点は、各受験形式の募集人数の変更です(下表1参照)。一般推薦の“県外枠”を“全国枠”と改め、県内生徒も受験できるようにし、同時に推薦枠の人数を増やしています。しかし、それに伴い一般試験の募集定員に変更(文化学部後期・社会福祉学部前期)がありましたので注意してください。

新キャンパスの完成やバスターミナルの設置に伴う運行バスの増加など高知市内との連絡もよくなり、より良い大学生活が送れると思います。興味のある生徒は一度足を運んでみてください。

なお、男子の受け入れ体制についてですが、キャンパスにトイレなどはすでに完備していますが、男子寮建設の申請中で早くても2年後完成予定だそうです。近辺のアパートも女子用が多いため、男子生徒は車通学になりそうですね。

表1 平成23年度入試 入学定員および募集人員

学部	学科	入学定員	募集人員				
			一般入試		AO	一般推薦	
			前期	後期		県内枠	全国枠
文化学部	文化学科	80	45	5	5	20	5
看護学部	看護学科	80	52	6	-	22	-
社会福祉学部	社会福祉学科	70	35	5	-	20	10
健康栄養学部	健康栄養学科	40	25	-	-	10	5

就職情報(7月1日求人受付開始)

今年も就職は厳しい。愛知県刈谷市での企業との情報交換会や高知県内・外事業所説明会に出席している企業数も減っています。各企業とも去年よりは業績が回復しつつあるが求人数増には繋がっていない。求人数を減している企業が多い。毎年数名がお世話になっている愛知県の製造業は厳しい状況が続いており、県外の高校からの採用を控え、地元高校からの採用に切り替えており、本校まで求人がほとんど届いていない状況です。また、県内も厳しい状況は続いています。その中でも、先輩が活躍している企業からの求人も数社届いています。

7月16日までに本校に届いた求人事業所数は、高知県内12社、県外79社です。これからも求人票は届きますので、進路部まで頻繁に見に来てください。

校内選考会は、8月22日(日)の午後を予定しています。

就職三者面談
8月21日・22日

スキルアップ講習会
8月25日・26日

推薦をいただいている企業(7月16日現在)

県内 エム・セテック株式会社2名、郵便事業株式会社1名
 県外 トヨタ自動車1名、株式会社三陽製作所1名、初徳商事株式会社1名、
 ビューティリーオン1名、株式会社築地寿司清2名、後呂和裁学院2名
 株式会社濱寿司1名、大真実業株式会社1名、医療法人向聖台會1名、
 株式会社食道園1名

基礎力診断テストの結果より

卒業後の進路を決定するには、進学はもちろん、就職の場合も一定の学力を要求されます。下の表にから分かるように、D1ゾーン（できるだけCゾーン）を目標として実力をつけなくてはなりません。特にD3層だと進学・就職できないというわけではないのですが、進学後に留年したり、就職したあとすぐに離職する傾向が見られるそうです。実際、D3層の生徒が筆記試験で不合格となった例が全国的に報告されています。

また、特に公務員試験が難関であることが進学との比較から分かります。国立大学と同等のレベルが要求されています。

7月にユニクロ、楽天、パナソニックなどの国内企業が新卒採用の2割～5割を外国人とする。というニュースがありました。
日本市場に将来性が見込めず、新興国でビジネスを展開するためのようです。不景気で新卒採用枠が減っているなか外国人採用が増えれば、日本人の新卒者は大変になります。“**大学で勉強していない人**”は就職が難しくなると予想されます。中国人や韓国人は最低2か国語を話せて、専門知識の勉強もしっかりとしているそうです。これまでのように会社に就職してから教えてもらうという考えでは、ダメだということでしょう。

第2回 基礎力診断テストは9月7日に実施します(がんばってください)

学習到達ゾーン	進学(一般・推薦)		就職・公務員					
S1	超難関大レベル	東京・京都	↑ 国立大学	↑ 私立大	↑ 公務員	↑ 一般事務	↑	
S2		東京工業・大阪・早稲田・慶応						
S3		東北・筑波・立教・同志社・立命館						
A1	難関大可能レベル	北海道・千葉・広島・中央・法政	↑ 私立大	↑	↑ 公務員	↑ 一般事務	↑	
A2		埼玉・静岡・龍谷						
A3		山形・香川・駒沢・東洋						
B1	国公立大・中堅私立大可能レベル	公立大学2部・松山	↑ 私立大	↑	↑ 公務員	↑ 一般事務	↑	
B2		工学系2部・神戸学院						
B3		大東文化大・国士館・愛知学院・追手門学院・九州産業						
B3 以上になると全国レベルの証								
C1+	4大可能レベル	城西・駿河台・京都学園・九州国際	↑ 短大	↑ 専門学校	↑ 公務員	↑ 一般事務	↑	
C1-		大阪学院・福山・高知学園短期大学・高知リハビリテーション・高知病院付属看護学校						
C2+								
C2-	実力養成レベル	土佐リハビリテーション・高知医療学院	↑ 短大	↑ 専門学校	↑ 公務員	↑ 一般事務	↑	
C3+								
C3-	C3 をクリアすると色々な進路が選べるようになる							
D1+	基礎力養成レベル	大学・短大によっては進学が可能 入学後授業についていけないで困る 学生多発	↑ 短大	↑ 専門学校	↑ 公務員	↑ 一般事務	↑	
D1-								
D2+								
D2-								
D3+	基礎・基本養成レベル	D2 は時間をかければクリアできる 進路にかかわらず卒業までには絶対にクリアしよう	↑ 短大	↑ 専門学校	↑ 公務員	↑ 一般事務	↑	
D3-								